

監査結果報告書


平成26年 5月21日

社会福祉法人大仙ふくし会  
理事長 伊藤 辰郎 様

社会福祉法第40条及び関係法令に基づき実施した平成25年度第2回監査結果について次のとおり報告します。

(自署押印)

監事

鈴木 三郎 

監事

高橋 一 

監査日時	平成26年 5月21日(水曜日) 10時00分~13時30分
監査場所	特別養護老人ホーム愛幸園会議室
監査実施内容	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 峰山荘移転改築工事関係書類全般について</li><li>2. 感染症対策について</li><li>3. 物品購入・修繕工事に係る契約関係書類について</li><li>4. 入所者の所持金管理について</li><li>5. 職員の勤務状況について</li><li>6. 経理全般について (財産目録、貸借対照表、収支計算書)</li></ol>

監  
査  
結  
果

意見、指示及び  
指摘事項

1. 4工事契約のうち、前払金制度を申請したのは3企業体であり、契約内容に基づき上限1億円までの間で請求され支払済みである。  
現在までの工事進捗状況は予定通りに進んでいる。
2. 各施設とも感染症予防対策としてマニュアルがあり、インフルエンザ、MRSA、B型・C型肝炎、疥癬、レジオネラ菌、結核、緑膿菌、ノロウイルス、その他の食中毒等への対策が取られている。  
愛幸園：感染症対策委員会を毎月1回開催。平成25年度は入所者でインフルエンザ・ノロウイルスともに発生なし。平成24～25年度にかけて入所者に疥癬3名の発生があったが、医師の指導のもと完治している。  
桜寿苑：安全対策委員会を毎月1回開催。平成21年度の法人化以降感染症罹患患者なし。また、職員に体調報告を義務化している。  
峰山荘：感染症対策委員会と衛生委員会を毎月1回開催。インフルエンザ・ノロウイルスともに過去10年間発生なし。  
福寿園：感染予防対策委員会と衛生委員会を毎月1回開催。平成25年度はインフルエンザに職員4名、入所者17名が罹患したが、大仙保健所の指導により約1カ月で終息する。ノロウイルスは職員1名、職員の家族1名が罹患したが入所者への影響はなし。また、疥癬に入所者1名が罹患するも約1カ月で治癒している。  
八乙女荘：安全対策委員会を毎月1回開催。平成25年度はインフルエンザに1名罹患。ノロウイルスは職員2名、職員の家族に1名罹患患者が出たが入所者への影響はなし。  
幸寿園：感染症対策委員会は罹患患者が出た場合に開催。平成25年度はノロウイルスに職員1名が罹患したが、入所者への影響はなし。
3. 各施設とも適正に処理されていた。
4. 各施設とも定期的に家族へ連絡するなど適正に処理されていた。
5. 各施設とも適正に処理されていた。
6. 財産目録は、関連する法令及び通知に従い正しく示しているものと認めます。  
貸借対照表は、関連する法令及び通知に従い資産と負債の状

		況を正しく示しているものと認めます。 収支計算書は、関連する法令及び通知に従い収入と支出を正しく示していると認めます。
	その他の 提案事項	特になし